

81 東京法学院有志学術演説会

〔『法学新報』第169号 明治二十九年十二月二十八日〕

○法学院有志学術演説会

本月十三日正午より法学院内大講義室に於て開会せり院友生徒の会する者無慮五百余名第一席上田成章氏（国家の不幸）第二席下部喜太郎氏（学風の進化）第三席石山彌平氏（仮借する勿れ）第四席花井卓藏氏（学校品格論）第五席三宅碩夫氏（風説に就て）第六席川島龜夫氏（曲学阿世）第七席荒井操氏（人材杜絶）第八席横田千之助氏（咄々怪事）第九席新井要太郎氏（吁嗟）の諸氏交々演壇に昇り正午十二時より点灯後迄熱心に演説せり五百余の傍聴者か多人数の為せる長演説を静肅傍聴したるは定めし深き子細のある事ならん